

令和6年度 学校教育目標等

教育局	留 萌	学 校	北海道羽幌高等学校	課 程	全日制課程
-----	-----	-----	-----------	-----	-------

1 学 校 教 育 目 標

◎正しい判断力を養う【知】 ◎豊かな情操を養う【徳】 ◎たくましい体力を養う【体】

2 スクール・ミッション

- (1) 向学心や探究心を身に付け、自己の進路決定に向けて意欲的に学習に取り組む生徒の育成
- (2) 留萌管内中部地区の高校教育を担う中核校として、伝統を生かしながら地域の期待と時代の要請に応える教育を実践する。(人として知徳体の調和のとれた人材の育成を図る。持続可能な地域創生に貢献する人材の育成を図る。)

3 3つの方針（スクール・ポリシー）

○育成を目指す資質・能力に関する方針
羽幌高校「6つのちからとところ」
○ 自己実現のために、未来を見通す力と継続して挑戦する力
○ 多様な価値を認め合い、協働する力と他者を思いやる心
○ 地域の未来に貢献する、探究する力と創造する力
○教育課程の編成及び実施に関する方針
(1) 地域の教育資産を活用し、社会とのつながりをもったカリキュラムを実践し、主体的に地域の未来を支える人材創出を図ります。 →魅力ある教育課程の編成、「総合的な探究の時間」、インターンシップ、キャリア教育、特別活動、国際交流、ボランティア活動
(2) 探究・教科横断的な学習プログラムを構築するとともに、きめ細やかな個に応じた指導により、多様な生徒の学びを支援し自己肯定感や成就感を得られる取組を実践します。 →少人数指導、多彩な選択科目、文理融合カリキュラム、「総合的な探究の時間」、特別活動
(3) SDGs、Society5.0 など、「よりよい未来」を創り出すための教育活動を実践します。 →すべての教育活動
○入学者の受入れに関する方針
(1) 地域のよりよい未来を創るため、主体的に学ぼうとする熱意ある生徒を待っています。
(2) 仲間や地域と協働し、自らを成長させようとする生徒を待っています。
(3) 積極的に視野を広げて学ぶ意欲のある生徒を待っています。

4 指 導 上 の 重 点 事 項

重点目標	(1) 羽幌高校「6つのちからとところ」の育成に努める。 (2) 自己肯定感や成就感を高め、自身の成長を感じることが出来る魅力ある教育活動に努める。 (3) 人としての在り方生き方を考え、将来の目標を明確にするなどキャリア教育の充実に努める。
学習指導	(1) 学習シラバスを活用し、見通しを持たせた授業展開や観点別評価による学習評価を的確に行い、たゆまない授業改善を図る。 (2) 探究的な活動や教科横断的な学習により「育成を目指す資質・能力（羽幌高校「6つのちからとところ」）」などを育む授業を実践する。 (3) 主体的に学習に取り組む姿勢を育む指導を強化し実践する。
生徒指導	(1) いじめ防止に向けた組織的な体系を確立し、日常からの生徒の状況把握及び未然防止、早期発見と早期対応に組織的に努める。 (2) 特別活動や部活動等を通して、生徒が自ら考え、創意工夫を講じながら、仲間と協働する態度を育む。 (3) ボランティア活動や地域との協働による活動をととして、自己肯定感や成就感を高めながら、地域の一員としての自覚を持たせ地域に貢献しようとする意識の高揚を図る。 (4) 特別支援教育の充実に向け、関係諸機関との連携の強化と研修の深化に努める。
進路指導	(1) 生徒の自己実現に向け、3年間を見通した体系的なキャリア教育を組織的に実践し深化を図る。 (2) 収集して分析した進路情報を、進路ガイダンスや保護者説明会、面談などを通して、生徒や保護者に適切に提供して個々の相談に対応する。 (3) 生徒個々のよさや可能性を引き出し、各種の資格取得への指導を強化し、進路目標やよりよい将来の生き方、キャリアを育む態度を育成する。
健康・安全指導	(1) 各教科・科目や外部講師による講演会等をととして、日常的に命や健康の保持増進、安全意識、体力向上の大切さを、家庭との連携を図りながら指導する。 (2) 交通安全やマナー意識の向上などを徹底し、交通ルールをはじめ様々な規範に対する意識の高揚に努める。 (3) 日常から主体的に学習環境の整備や美化、安全点検に努める。

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。